

講義名	健康社会学		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	水野 英莉 / 辻本 乃理子		
開講期・曜日・時限	後期 木曜日 3時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	43079

主題と概要

私たちの社会では、「健康」は良いこととされているが、どのような状態が健康であるのか、どのようにすれば健康になれるのかということは一様ではありません。その考えはどこからくるのか、時代によって異なるのか、違いは何を意味するのか、追求するとおもしろい課題が実はたくさんあるのです。この講義では、健康と、健康とは切っても切れない関係にある医療について、批判的に読みといていきます。

到達目標

健康や医療という素材を通じて、社会に対する知識や認識を深めることが目標となります。

提出課題

講義中に課題の提出があります。

評価の基準

出席点、平常点、期末試験で総合的に評価します。

履修にあたっての注意・助言他

社会学の知識が必要になりますので、社会学基礎や社会学概論の履修を推奨します。講義では毎回 Respon というアプリを使用して、出欠を確認し、コメントの提出を行います。初回授業で指示するので、必ず出席し、速やかに準備を整えること。

教科書

.使用しない.

プリント資料及び参考文献

講義時に資料を配布します。 参考文献： 中川輝彦・黒田浩一郎編著『よくわかる医療社会学』ミネルヴァ書房、2500円、2012年

授業計画

第1部 健康を相対化する視点
 第1回 オリエンテーション
 第2回 健康を相対化する視点 医療化
 第3回 健康を相対化する視点 医療専門職
 第2部 健康と現代社会
 第4回 食
 第5回 生活習慣
 第6回 都市環境
 第3部 健康とジェンダー
 第7回 美容整形と痩身
 第8回 依存症
 第9回 身体加工
 第3部 性の健康
 第10回 性と生の健康
 第11回 優生保護法
 第12回 避妊と性暴力
 第4部 健康と労働
 第13回 労働法を知る
 第14回 幸せに働く
 第15回 全体のまとめ

予習・復習

講義に出席するだけでは、十分な理解は得られません。知識として定着させるには、予習・復習は不可欠です。しっかり講義中にノートを取り、受講後は資料やノートを見直し、知識を整理し、わからないことを質問できるようにしておくこと。

備考